

2017年8月11日 ACAP西日本支部

兵庫県・神戸市共催 平成29年度 こども生活講座
実施報告



クイズの風景（8月9日）



バター作りの風景（8月10日）



手回し発電の様子（8月11日）

【実施日】2017年8月9日(水)、10日(木)、11日(金)

【会場】8月9日:あすてっぷ KOBE3階 神戸婦人大学
8月10日、11日 神戸消費者教育センター

【主催】兵庫県・神戸市(共催)

【参加者】小学生と保護者(小学生未満の幼児含む) 延べ214名(3日間)

【セミナー内容】

・8月9日

テーマ「手作りビスコとクイズに挑戦～グリコとシェアハピ～」

講師 江崎グリコ株式会社

・8月10日

テーマ「牛乳の大切さを知ろう！～食育を学んでバター作りに挑戦～」

講師 雪印メグミルク株式会社

無断転載・転用禁止

©The Association of Consumer Affairs Professionals (ACAP)

・8月11日

テーマ 「あかりのエコ教室！～自分たちでできるあかりの省エネ～」

講師 パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

【主催者からのコメント】

・8月9日

お菓子に関するクイズに積極的に答えるなど、盛り上がりを見せていた。また、ビスコ作りでは、保護者の方も一緒に参加して、様々な形のビスコを作るなど、楽しみながら取り組んでもらえた。

・8月10日

牛乳の大切さに関する講座では、実物大の牛の布や骨の模型を使い、子ども達の集中力が切れないよう、工夫されていた。また、バター作りでは、友達と協力しながら容器を振ったり、バターを混ぜたりと、楽しみながら取り組んでもらえた。

・8月11日

エコや省エネとは何か、積極的な意見交換が行われた。また、白熱灯、蛍光灯、LEDの明るさ・消費電力の違いや発光する仕組みの違いについて、手動の発電機を使い学習した。保護者の方も含め、皆に楽しみながら取り組んでもらえた。